

令和5年1月27日

各所属長 殿

宮崎県柔道連盟
会長 鳥居敏文
[公印省略]

第28回UMK青少年スポーツフェスタ
(第43回全国少年柔道大会宮崎県予選会)開催について

寒冷の候、貴職におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
さて、標記大会を下記要項にて開催いたすことになりました。
つきましては、貴所属選手・監督・審判のご派遣を賜りますようお願い申し上げます。

1、 目 的

柔道の基本技能を正しく修得し、わが国の将来をにやう心身ともに健康な小学生児童をこころ育成するとともに、相互の親睦を図ることを目的とする。

2、 主 催 宮崎県柔道連盟

3、 主 管 宮崎県柔道場連盟

4、 日 時 2023年3月12日(日) 開会式(審判・監督会議終了後)午前9時30分
開門8時30分 審判・監督会議9時00分

5、 計 量 出場全選手の体重測定を実施します。

体重の増減により配列に変更が生じた際は審判・監督会議にて変更を行うこととする。

6、 会 場 ひなた武道館 柔道場

7、 参加資格

- (1) 参加選手は、原則として2023年4月30日現在、小学校5年生・6年生の男女。
但し、5年生の補充として4年生は出場できるが、3年生以下の出場は認めない。
- (2) 出場するチームは、全日本柔道連盟に団体登録をしていること。
また、選手はその団体から登録をしていること。

8、 チーム編成

- (1) チームの編成は分団、または道場単位とする(混成チームは認めない)。
- (2) 1チームの人員は監督1名、選手、補欠7名とし申込後の変更はできない。
- (3) 選手編成は大将・副将・中堅は6年生。次鋒・先鋒は5年生とし学年順に配列する。
ただし、下学年の児童が一学年上の児童の位置に出場することはできない。
また、選手は各学年順に配列し、同学年内は「体重順」に配列すること。
- (4) 一旦退いた選手は、その後の試合に出場することはできない。

9、 試合方法

- (1) 各チーム5名の点取り対抗戦とし、チーム間の勝敗決定方法は、次のとおりとする。
 - ① 勝ち数の多いチームを勝ちとする。
 - ② 勝ち数が同じときは内容(「一本勝ち」「技有り」「僅差」の勝ち数)による。
 - ③ 内容も同じときは、リーグ戦においては引き分けとし、トーナメント戦においては代表戦を1回行い、必ず優劣を決する。代表戦に出場する選手は、「引き分け」の中から抽選で1組

を選んで通常の 3 分間の試合を行う。得点差が無く、かつ「指導」差が 1 以内の場合は旗判定で勝敗を決する。(GS は行わない)

(2) リーグ戦における勝敗決定

- ① 勝ち数の多いチーム (チーム間の勝ち数)
- ② 勝ち数が同じ場合は負け数の少ないチーム
- ③ 勝ち数や負け数が同じ場合は、勝者数の多いチーム、勝者数が同じ場合には内容(※(1)の②と同じ)による。
- ④ 勝者数や内容、負け数が同じ場合は、同順位とするが、トーナメント試合に出場する順位を決定しなければならない場合には、試合に出場した選手から任意により 1 名選出し、代表決定戦を行い順位を決定する。

なお、代表決定戦の試合内容は代表戦に準じるものとする。

10、審判規定

- (1) 国際柔道連盟試合審判規程及び全国少年柔道大会審判規定に準ずる。
- (2) 試合時間は 3 分間とする。
- (3) 勝敗の決定基準

勝敗の決定基準は「一本」「技あり」「僅差」※とし、得点差が無く、かつ「指導」差が 1 以内の場合は「引き分け」とする。 ※「僅差」とは、双方の選手間に技による評価(技あり)がない、又は同等の場合、「指導」差が 2 あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。

11、表彰

- (1) A、B パートを作成し、リーグ戦及びトーナメント戦で行う。
- (2) 各パートの上位 4 チームを表彰する。(合計 8 チーム)

12、代表選手 各パートの優勝チームで決定戦を行う。

第 43 回全国少年柔道大会に出場するチームを決定し、「第 43 回全国少年柔道大会」に派遣する。なお、代表チームが出場できない場合は、次の順位のチームを当てる

13、感染対策

- (1) 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)への対応について(2023.1.18)に示す「柔道練習・試合再開の指針」(V6.1)に従い感染症対策には万全を期すこと。
また、本大会に参加する選手、指導者については「7 日前からの健康記録表兼同意書」を提出すること。
- (2) 提出された書類は個人情報保護法等の法令において認められる場合を除き本人の同意を得ずに第三者に提供しない。但し、大会会場にて感染者またはその疑いのある方が発見された場合は、必要な範囲で保健所等に提供することがある。
- (3) 大会出場日を 0 日として 3 日目までに感染者が確認された場合は速やかに大会事務局に報告すること。

14、組み合わせ 大会時事務局及び主催者(審査委員会)にて作成する。

15、傷害保険 参加者はスポーツ傷害保険に加入の上参加すること。

本大会当日の負傷については応急処置を施すが、主催者はその後の一切責任を負わないものとする。

16、**申込方法** 各書式をメール及びLINEに添付して送付すること。

申込み先 大会事務局 宝 実 苑

住所 880-0121 宮崎市大字島之内 5740-2

LINE 及び Mail miyaza.kids753@gmail.com

携帯 080-5240-5382

申込締切 令和5年2月12日（日）

なお、各書式用の紙が必要なチームはご連絡ください。

17、その他

- (1) 柔道着の背部に統一ゼッケンを着用。
- (2) 女子柔道着の下は半袖白シャツを着用。
- (3) 各団体、申込時の監督・責任者の引率を絶対とする。

【お願い】

本大会は、身体的にも精神的にも発育途上の小学校児童の大会であることを常に念頭におかれ、特に危険防止について考慮されたい。また、礼法を正しく行わせることはもとより、姿勢・組み方についてもご配慮・ご指導をお願いしたい。

審判員の要請

大会審判の協力をお願いします。

注意点

- ※参加者全員、選手の試合中以外はマスクの着用をお願いします。
- ※入場者全員、受付時に「健康記録表兼同意書」を提出すること。

<第43回全国少年柔道大会宮崎県予選会申し合わせ事項>

◎各団体責任者より関係者・保護者へ必ず通達をお願いいたします。

- * 関係者の子供達（低学年等）が施設の中庭で遊んでおり施設の使用状況について施設側から指摘を受けていますので、保護者及び子供達に注意喚起お願い致します。
- * 本大会は入場制限を設けていないが、コーチ席（指導者）以外の方の声を出しての指示、声援等は認めていないので控えてください。
- * 当日検温を実施し37.5℃以上の方は入場できません。
- * 観客席は密集すること無いよう間隔をあけて着席をお願い致します。

試合中の監督・コーチの指示や応援について。

主審の『まて』から『始め』までの間のみ可とする。

審判からの注意が当日内に複数回累積すると退場となりますので厳正をお願いいたします。

1回目は審判員が合議の上、「口頭注意」を与える。

2回目は審判員が合議をし、大会委員長および審判長に報告の上、大会委員長および審判長の責任のもとに、その試合が終わるまで監督席から退場（試合場フロア外）させる。ただし、試合はその後も続行し、次の試合からは監督席に座ることができるが、その後改善されない場合は、大会期間中の試合場フロアへの立ち入りを認めない。

- * 監督・コーチの指示や応援時に、審判員や補助役員（計時係）の判定に対し、批判的発言、あるいは適正な手順なく訂正を要求することを禁止とし、前期のような言動が累積した場合は、審判員合議の上、大会委員長および審判長の責任のもと退場とする。
- * 大会は公共の機関を利用しているので、大会に関係ない他の施設の使用は厳禁とする。また、“来た時よりも美しく”の柔道ルネッサンス運動を心掛ける。持ち込んだゴミ・弁当がら等は、必ず持ち帰ること。

以上を、今大会の申し合わせ事項といたします。

各道場・団体・中学校の責任者の皆様、ご協力を宜しくお願いいたします。